

## 西胆振地域連携研修・法人内研修 実施報告書

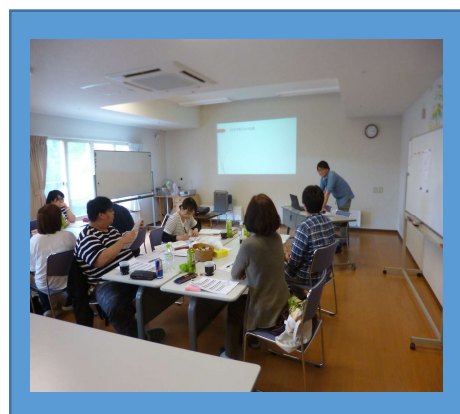
<b>研修名</b>	平成 30 年度入社職員フォローアップ研修
------------	-----------------------

<b>対象者</b>	平成 30 年度新人研修受講の職員又は受講希望の方
<b>日程</b>	平成 30 年 7 月 30 日(月)～31 日(火)
<b>会場</b>	高齢者ケア研修センター 財田の杜



研修のねらい	
<p>入社から 3 ヶ月が経過し、新人研修で習得した知識や技術を確認する機会とし、介護職員として更に実践力を高めることができるようフォローアップします。また、参加者個々が、仕事の内容や状況を相互に情報交換し、互いの理解を深める中で自己や仕事に対する悩みや戸惑いを払拭し、仕事に対する姿勢、仕事へのモチベーションを高める機会とします。</p>	

研修プログラム					
時間	研修科目	講義形式	講師	研修内容	
1 日目					
① 9:30～10:30 (60分)	採用後を振り返って	講義	地特) 舟見の杜 小嶋ケアマネジャー	新人研修を終了した後の約 3 か月を振り返り、職員としての心構えや今後の目標設定など、改めて考える機会を持つ。	
② 10:40～12:00 (80分)	理念と職業倫理の重要性の理解	講義・演習	老健) 湘南 井川施設長代理	理念の理解、援助者の基本態度や秘密保持、利用者の主体性、人権の尊重、専門性の向上など介護職員として必要な職業倫理について学ぶ。	
③ 13:00～15:00 (120分)	認知症の理解と対応 (サポーター養成講座)	講義・演習	特養) 大原の杜 宮崎主任ケアワーカー	認知症の中核症状や行動・心理症状について正しく理解し、適切な対応へつなげ、適切な支援について学ぶ。	
④ 15:10～17:10 (120分)	今までの暮らしを続けてもらえるような暮らしをつくる (新入職員編)	講義・演習	ユニットケア指導者・ケアハウスふるりの丘佐藤生活相談員	ユニットケアの考え方を基に起きてから寝るまでの 1 日の生活の流れに沿った支援の重要性について、場面ごとの事例や演習を通して学ぶ。	
2 日目					
① 9:00～10:30 (90分)	緊急時の対応と医療行為について	講義・演習	養護) 幸生園 大久保施設長	いざという時に慌てず冷静に対応できるよう高齢者に多くみられる疾病について理解を深め、緊急時の対応と医療行為について学ぶ。	
② 10:40～11:30 (50分)	接遇・ビジネスマナー・コンプライアンス	講義・演習	ケア) クア 453 大久保施設長	社会人としての自覚・心構えと、挨拶をはじめとする接遇・マナーについて演習を通して学ぶ。	
③ 11:30～12:00 (30分)	身体的拘束等の適正化と高齢者虐待防止	講義・演習	特養) 大原の杜 財田の杜 吉田施設長	2018 年 4 月の介護保険法の改正により、身体的拘束等の適正化と高齢者虐待防止について、その背景と改正点について学び、改めて身体拘束とは何か、介護の専門職として適切な介護サービスについて学ぶ。	
④ 13:00～15:00 (120分)	食事支援の基本と実際	講義・演習	特養) 幸豊ハイソ 佐々木言語聴覚士	「食事」のもつ意味を理解し、自立支援の視点での食事支援について学ぶ。おいしく、楽しい食事の実践を目指して、ケアワーカーが持つべき視点やリスクなどを通じて安心安全な食事支援のあり方について考える。	
⑤ 15:10～17:10 (120分)	利用者の安全な生活とは～リスクを捉え、より良いケアをすすめるために～	講義・演習	特養) みたらの杜 菊池生活相談員	日常生活場面で起こりうるリスクを洗い出し、日々の支援の中で自身がどのような役割を担うことが事故の発生予防や事故発生後の迅速かつ適切な対応につながっていくかを理解する。	



研修の様子
<p>各入居系事業所に勤務する新入職員 8 名が参加。</p> <p>入社後 3 か月が経過し、新人研修で学んだ知識と技術が、ケアの場面でどのように実践されているか再確認しながら学んでいた。</p> <p>また、法人の理念については、きちんと言えなかった参加者も、参加者同士が読み合わせを行ったり、覚えようとする意欲や姿勢が垣間見られた研修会でありました。</p>